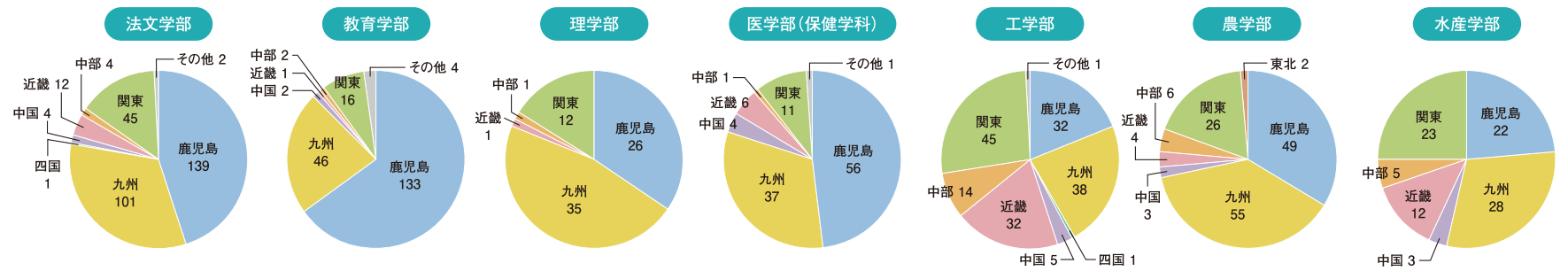


●平成25年度学部卒業者の地区別就職状況(単位:人) (平成26年5月1日現在)



●学部別過去5か年の就職率

	法学部	教育学部	理学部	医学部(保健学科)	工学部	農学部	水産学部	全学部
21年度	91.9%	84.2%	93.8%	99.2%	95.2%	95.6%	93.8%	92.5%
22年度	87.1%	93.2%	94.3%	96.8%	98.4%	95.6%	92.9%	93.1%
23年度	87.4%	94.1%	88.5%	100.0%	96.4%	88.7%	92.0%	92.0%
24年度	88.7%	82.3%	95.3%	99.1%	95.1%	96.7%	98.6%	91.7%
25年度	95.7%	92.7%	86.2%	99.1%	98.8%	96.7%	95.9%	95.4%

●平成25年度学部卒業者の主な就職先

- ◎法学部

 - 再春館製薬所
 - NEC
 - 産経新聞社
 - 九州旅客鉄道(JR九州)
 - 南国殖産
 - Misumi
 - 鹿児島銀行
 - 日本銀行
 - 野村證券
 - 東京海上日動火災保険
 - みずほフィナンシャルグループ
 - エイチ・アイ・エス
 - 日本赤十字社
 - JAかごしま中央
 - 鹿児島県医師会
 - 福岡法務局
 - 熊本県
- ◎教育学部

 - 鹿児島県立学校
 - 宮崎県立学校
 - 熊本県立学校
 - 大分県立学校
 - 長崎県立学校
 - 佐賀県立学校
 - 福岡県立学校
 - 中国地区立学校
 - 近畿地区立学校
 - 中部地区立学校
 - 関東地区立学校
 - 鹿児島県私立学校
 - 宮崎県私立学校
 - 鹿児島県私立幼稚園
 - 海外日本人学校
 - 日本航空(JAL)
 - 福岡法務局
 - 鹿児島銀行
- ◎理学部

 - ノバルティスファーマ
 - ジャパンファーム
 - 西部ガスエネルギー
 - ドコモエンジニアリング九州
 - 九州旅客鉄道(JR九州)
 - サンリオ
 - ダンロップタイヤ九州
 - 日本生命保険
 - 化学及血清療法研究所
 - 中部地区立学校
 - 関東地区立学校
 - 鹿児島県私立学校
 - 宮崎県私立学校
 - 鹿児島県警察
 - 警視庁
- ◎水産学部

 - 黒瀬水産
 - 大洋エアーアンドエフ
 - 協同飼料
 - 粕谷製網
 - 宝幸
 - 林兼産業
 - 尾道造船
 - 日東製網
 - マックスバリュ九州
 - 角上魚類
 - ペニレイ
 - 横浜冷凍
 - 大水
 - 大都魚類
 - 日本アクセス
 - 福岡魚市場
 - 鹿児島銀行
 - 日本冷凍食品検査協会
- ◎農学部

 - ノザンファーム
 - 宝種苗
 - 住友林業
 - カミチク
 - 山崎製パン
 - 山野井
 - 再春館製薬所
 - 中国木材
 - コスモス薬品
 - 伊万里木材市場
 - NOSAI連鹿児島
 - シェパード中央家畜診療所
 - 化学及血清療法研究所
 - 鹿児島県
 - 土地改良事業団体連合会
 - 新日本科学
 - 日本食肉格付協会
 - JA鹿児島県連
 - 農林水産省
 - 大分県
 - 熊本県
 - 鹿児島県
 - 鹿児島市
- ◎医学部(保健学科)

 - 総合母子保健センター
 - 愛育病院
 - 国家公務員共済組合連合会 虎の病院
 - 聖路加国際病院
 - 九州大学病院
 - 聖マリア病院
 - 福岡大学病院
 - 長崎大学病院
 - 熊本赤十字病院
 - 鹿児島大学
 - 医学部・歯学部附属病院
 - 愛育病院
 - 鹿児島県生活協同組合
 - 国立病院機構
 - 鹿児島医療センター
 - 米盛病院
 - 整形外科三愛病院
 - 鹿児島赤十字病院
 - 宮崎県
 - 鹿児島県
 - 鹿児島市立病院
- ◎工学部

 - きんでん
 - 積水ハウス
 - 大和ハウス工業
 - 清水建設
 - 聖路加国際病院
 - 大林組
 - 凸版印刷
 - TOTO
 - YKK AP
 - 三菱重工業
 - 川崎重工業
 - スズキ
 - 住友電気工業
 - 霧島酒造
 - ダイキン工業
 - 三菱自動車
 - 京セラ
 - 沢井製薬
 - 南日本情報処理センター
 - 化学及血清療法研究所
 - 鹿児島県
- ◎農学部

 - ノザンファーム
 - 宝種苗
 - 住友林業
 - カミチク
 - 山崎製パン
 - 山野井
 - 再春館製薬所
 - 中国木材
 - コスモス薬品
 - 伊万里木材市場
 - NOSAI連鹿児島
 - シェパード中央家畜診療所
 - 化学及血清療法研究所
 - 鹿児島県
 - 土地改良事業団体連合会
 - 新日本科学
 - 日本食肉格付協会
 - JA鹿児島県連
 - 農林水産省
 - 大分県
 - 熊本県
 - 鹿児島県
 - 鹿児島市

●平成25年度学部卒業者の就職・進路状況内訳(学科・課程・性別) (平成26年5月1日現在)

学部・課程	性別	卒業生数	就職希望者数	就職者数	就職率(%)	進学者数	その他		
法学部	法政策学科	男女	53	39	36	92.3	0	14	
		男女	45	35	35	100.0	2	8	
	経済情報学科	男女	66	54	54	100.0	4	8	
		男女	72	66	66	100.0	1	5	
人文学部	人文科学	男女	34	24	21	87.5	5	5	
		男女	125	104	96	92.3	6	15	
	小計	男女	153	117	111	94.9	9	27	
		男女	242	205	197	96.1	9	28	
教育学部	学校教育教員養成課程	男女	91	59	56	94.9	12	20	
		男女	135	114	108	94.7	7	14	
	特別支援教育教員養成課程	男女	2	2	2	100.0	0	0	
		男女	13	12	9	75.0	0	1	
教育学部	生涯教育総合課程	男女	11	9	7	77.8	1	1	
		男女	28	24	22	91.7	4	0	
	小計	男女	104	70	65	92.9	13	21	
		男女	176	150	139	92.7	11	15	
理学部	数理解析科学科	男女	35	21	20	95.2	9	5	
		男女	3	1	1	100.0	2	0	
	物理科学科	男女	30	12	12	100.0	16	2	
		男女	2	1	1	100.0	1	0	
理学部	生命化学科	男女	31	15	12	80.0	15	1	
		男女	11	7	7	100.0	4	0	
	地球環境科学科	男女	34	17	11	64.7	13	4	
		男女	19	13	11	84.6	5	1	
理学部	小計	男女	130	65	55	84.6	53	12	
		男女	35	22	20	90.9	12	1	
	医学部	保健学科	男女	19	17	16	94.1	1	1
			男女	106	100	100	100.0	3	3
小計		男女	19	17	16	94.1	1	1	
		男女	106	100	100	100.0	3	3	
医学部	機械工学科	男女	88	37	36	97.3	48	3	
		男女	1	0	0	—	1	0	
	電気電子工学科	男女	74	19	19	100.0	53	2	
		男女	2	0	0	—	1	1	
工学部	建築学科	男女	37	16	16	100.0	19	2	
		男女	18	11	11	100.0	7	0	
	環境化学プロセス工学科	男女	27	11	11	100.0	15	1	
		男女	7	3	3	100.0	4	0	
工学部	海洋土木工学科	男女	41	21	21	100.0	19	1	
		男女	4	2	2	100.0	1	1	
	情報システム工学科	男女	64	23	23	100.0	39	2	
		男女	11	4	4	100.0	7	0	
工学部	化学生命工学科	男女	34	7	6	85.7	25	2	
		男女	20	13	13	100.0	5	2	
	情報工学科※	男女	5	3	3	100.0	1	1	
		男女	0	0	0	—	0	0	
工学部	小計	男女	370	137	135	98.5	219	14	
		男女	63	33	33	100.0	26	4	
	生物生産学科	男女	41	30	29	96.7	6	5	
		男女	39	31	28	90.3	4	4	
農学部	生物資源化学科	男女	31	14	14	100.0	15	2	
		男女	26	18	18	100.0	8	0	
	生物環境学科	男女	36	20	20	100.0	11	5	
		男女	17	13	12	92.3	4	0	
農学部	獣医学科※	男女	16	13	13	100.0	2	1	
		男女	14	11	11	100.0	1	2	
	小計	男女	124	77	76	98.7	34	13	
		男女	96	73	69	94.5	17	6	
水産学部	水産学科	男女	94	60	56	93.3	26	8	
		男女	43	30	30	100.0	12	1	
	水産教員養成課程	男女	6	5	5	100.0	0	1	
		男女	3	2	2	100.0	1	0	
水産学部	小計	男女	100	65	61	93.8	26	9	
		男女	46	32	32	100.0	13	1	
	農学部	合 計	男女	1000	548	519	94.7	355	97
			男女	764	615	590	95.9	91	58
計			1764	1163	1109	95.4	446	155	

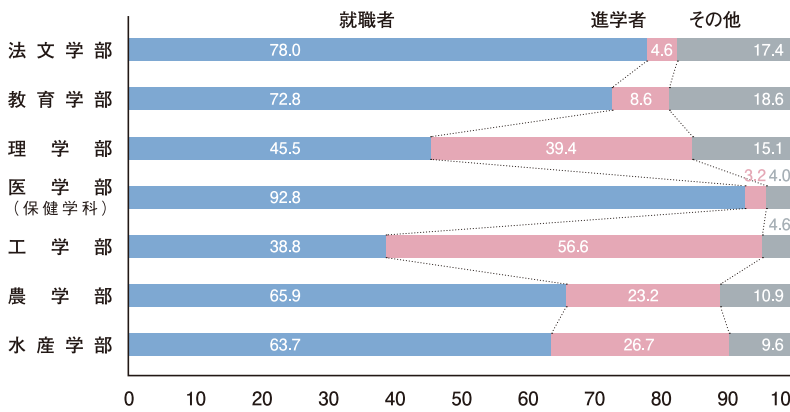
(注)①医学部(医学科)、歯学部を除く。②9月卒業生を含む。③※印は旧学科を示す。

●平成25年度学部卒業者の就職・進路状況

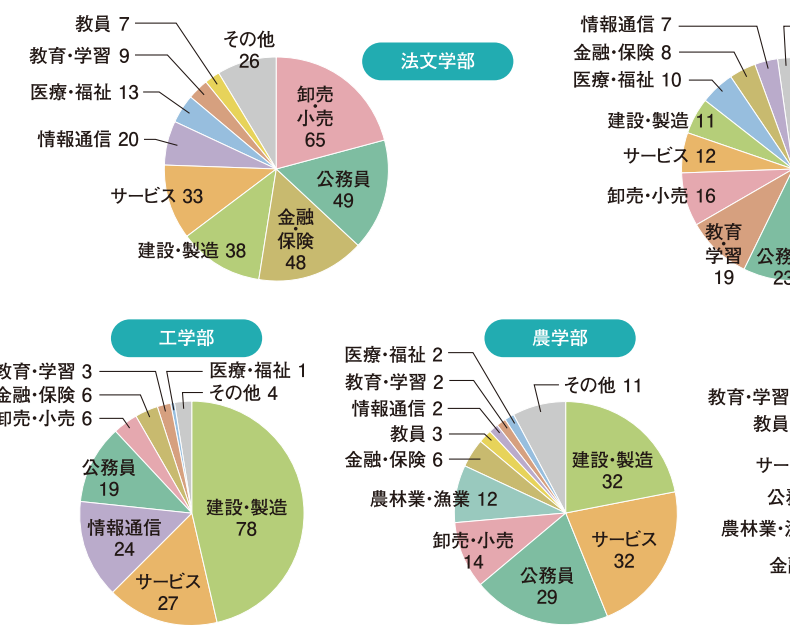
学部	法学部	教育学部	理学部	医学部(保健学科)	工学部	農学部	水産学部	合計
就職希望者数(人)	395	280	165	125	433	220	146	1764
就職者数(人)	308	204	75	116	168	145	93	1109
就職率(%)	95.7	92.7	86.2	99.1	98.8	96.7	95.9	95.4
進学者数(人)	18	24	65	4	245	51	39	446
その他(人)	55	36	13	4	18	19	10	155

(注)①①医学部(医学科)、歯学部を除く。②9月卒業生を含む。③「その他」は、外国への留学生、専門学校への入学者、研究生・科目等履修生、公務員・教員採用試験受験希望者、進路不明者等。

●平成25年度学部卒業者の就職・進路状況(グラフ)



●平成25年度学部卒業者の学部別・産業分類就職状況(単位:人) (平成26年5月1日現在)



カッター部

全日本カッター競技大会優勝! 23年ぶり3回目の快挙!

カッター競技は大型ボート(男子9m、女子6m)でかかったタイムを競います。現在、男子22人、女子10人の部員が所属し、「日本一」を決める全日本カッター競技大会優勝を目標に、週5〜7回と次郎ヶ浜で練習しています。漕艇練習だけでなく、陸トレといわれるランニングや自重トレーニング、ウエイトトレーニングにも力を入れて練習しています。今年5月に開催された「第58回全日本カッター競技大会」では一般(男子)の部で優勝しました。全国大会優勝は23年ぶり3回目の快挙です。ゴール後は、優勝したチームのみに許される「權(かい)立て」で優勝の喜びを分かち合いました。現在は、今年11月に開催予定の西日本



勝利の「權立て」

Clubs

サークル紹介

マンドリンクラブは、マンドリン、マンドラ、マンドセロ、クラシックギター、コントラバスという5つの楽器を用いる「マンドリンオーケストラ」という形で演奏しています。私たちの活動で、多くの人にマンドリンという楽器の素晴らしさを知ってもらうことを目標に、現在32人(男子21人、女子11人)の部員が、週3日集まって練習しています。学外での活動としては、老人ホームや夏祭り、自動車学校等からの依頼演奏に出演しています。また、例年6月に開催されるサマーコンサートやマンドリンフェスティバル、定期演奏会(12月開催予定)、年2回の合宿(9月、2月)など、恒例イベントも盛りだくさんです。部員のほとんどが大学から音楽を始めまし



第44回定期演奏会にて記念撮影

マンドリンクラブ

マンドリンの魅力を伝えたい! 音楽初心者も大歓迎

た。初心者でも弾きやすいというのがマンドリンという楽器の特徴です。マンドリンに興味を持った方は、いつでも部室に遊びに来てください。〈マンドリンクラブ公式ホームページ〉http://kagoshimandolin.web.fc2.com/top.html

養殖クログロが衝突死するメカニズム解明を目指す

水産部 附属海洋資源環境教育研究センター 助教 米山和良

その詳細を行動学的把握し、防ぐ方法を研究しています。

講義は実習を主に担当しています。熱帯亜熱帯沿岸漁業調査では、漁業協同組合や漁場を見学するフィールド実習のほか、釣り具の作り方をから作り、水産部が所有する漁船で刺し網操業を体験してもらっています。講義のシートは、学生が質問しやすい講義を作ることになり、統計学の講義では教室内を回りながら説明し、声をかけやすい授業心がけられています。学生同士、私語も多少認め、いいますが、これに互に教えることが、より理解を深めることで、教育の相乗効果を生み出すと考えています。私自身、目標を「持つて」の目標を叶えることを常に考えてきました。学生のみならず、大きな目標を持ち、しつこく目的意識を持って毎日過ごす、そして、卒業や就職のためという、その先に自分自身という、という将来像を持つてく。

貴重な機会にあふれている若い時を大事に

医歯学総合研究科 顎顔面機能再生建学講座 教授 南弘之

や衛生士といふに無歯科医の離島に出向く学生は、その見と補助があり、短期滞在期間での治療計画の立案や、限られた材料を代用しながらの治療など、創意工夫や臨機応変な対応も体験する貴重な機会であり、今年度20回の予定を組んでいます。この診療体制は在宅診療や災害時の対応の知識獲得にも繋がります。

研究テーマは、歯と歯の接合材料を強力に接着する技術や、材料の開発です。歯を削る量をできるだけ少なくし、歯の健康部分を温存する治療を行うことが目的です。治療材料は、その研究の成果が大きく異なるため、材料の研究と接合剤の開発を並行して進めています。今も時間をかけては進んでいます。仕事だけではなく、自分の世界を広げるために役立ちますので、学生時代は授業科目以外でも英語に触れることを大いに薦めます。